

みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
がけ崩れ防災週間 6/1→7

命を守る

不透過型

透過型

どしゃ さいがい ぼうし
土砂災害防止についての

砂防ダム

命を守る備え
大切に

ぼしゅう

絵画・作文を募集します

どせきりゅう
土石流、地すべり、がけ崩れなどの
どしゃ さいがい
土砂災害のようすや砂防しせつ
さぼう
(砂防えん堤など)を見学したときに
みたこと、感じたこと、考えたことを
ドンドン送ってください。

ていげ
二、三度と経験してはくす
い思いも子や孫たち
の災害を語り継ぎたい
言葉、
もつなきたい。
減
害が起さずとも
犠牲者が一人も出
ない。
佐藤 元就
三年 山安寺中等教育学校
愛宕から十年

全を守る秘密兵器
諸市立城南小学校 5年 長谷 鈴香
住んでいる諏訪市では、毎年、雨な
道路が水びたしになったり、側溝から
水が溢れ出たりしています。大きな災害が起
くようにするため、どんな工夫がされて
いるか知りたいと思います。夏休みを使っ
て、このようにしました。
ために、私の住んでいる諏訪地域で過
な土砂災害が起こっているかについて
館やインターネットを使って調べて
た。すると、令和3年8月に岡谷市、
野市と、立て続けに土砂災害が起こ
るかわかりました。この

応募について

ないよう おお
内容・大きさ

絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め
の原稿用紙で小学生低学年は2～3枚(800～1,200字)、
高学年は3～4枚(1,200～1,600字)、中学生は4～5枚
(1,600～2,000字)。どちらも未発表のものに限ります。

おうほ きかん
応募期間

令和7年6月1日～9月15日まで

おうほ しかく
応募資格

小学生・中学生

おく ざき
送り先

あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、
都道府県庁砂防主管課

「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

しょう 賞
最優秀賞

ゆうしゅうしょう 優秀賞

はっ びょう
発表

令和8年2月中

ひょう しょう
表彰

令和8年3月中に国土交通省又は各都道府県において行います。

これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見るができます。
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html



どしゃさいがいのようす

土砂災害ってなに？

大雨などが引き金となって、大量の土砂が崩れたり動いたり、水と一緒に流れたりすることによって起こる災害のことです。地震の揺れが直接の原因となって起こる土砂災害もあります。また、大きな地震のあとは、地盤が崩れやすくなるため、少しの雨や余震でも土砂災害が起きやすくなります。

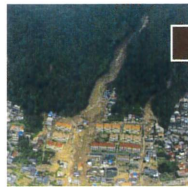


がけ崩れ(斜面崩壊)

急な斜面が崩れる



- 傾斜が30度以上ある斜面が危ない。
- 大量の雨が地中にしみ込むと起きやすい。
- 大雨の時に一瞬のうちに起こることが多いため、逃げ遅れて助からないおそれもある。
- 雨が止んだ後に起こることもある。雨が止んでも数時間は注意。
- ぐずれた高さの2倍くらいのところまで土砂がおそってくることもある。

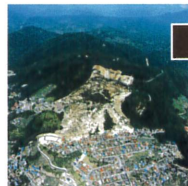


土石流

山から崩れた土や石が、水といっしょになって、ものすごい勢いで流れ下ってくる



- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時期は特に注意。
- 速いときは時速40キロ以上。大きな岩も流してしまう。
- 雪だけ水で発生することもある。



地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く

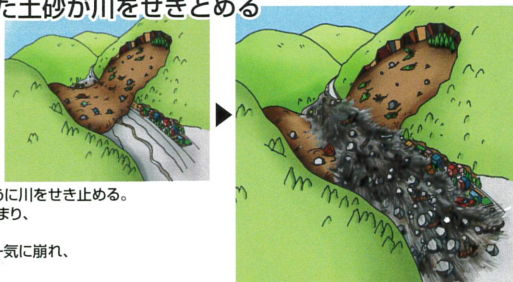


- 雨水や雪だけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 家や田畑といっしょに大地がゆっくり動くこともあり、突然一気に何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



河道閉塞(天然ダム)

崩れた土砂が川をせきとめる



- 地すべりやがけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように川をせき止める。
- 天然ダムの上流側は湖のように水がたまり、家や田畑が水につかる。
- 天然ダムはやがて、たまった水の力で一気に崩れ、下流に土石流が押し寄せる。

がけ崩れの前ぶれ



- ① がけから小石がバラバラ落ちてくる。
- ② 樹木がゆれたり、かたむいたりする。
- ③ 斜面から水がわき出る。
- ④ 斜面にひび割れができる。

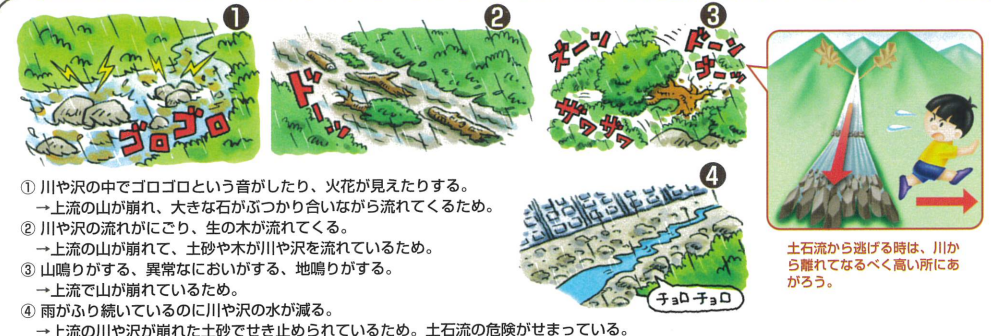
立退き避難が困難な時は、がけから離れた部屋や2階などに避難しよう。

こんな変化に注意

土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起こったら、すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、降ったあとは要注意です。

土石流の前ぶれ



- ① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。
→ 上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。
- ② 川や沢の流れがにごり、生の木が流れてくる。
→ 上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。
- ③ 山鳴りがする。異常なおいがする、地鳴りがする。
→ 上流で山が崩れているため。
- ④ 雨がふり続けているのに川や沢の水が減る。
→ 上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。

土石流から逃げる時は、川から離れてなるべく高い所にあろう。

地すべりの前ぶれ



- ① 池の水がにごったり、減ったりする。
- ② 山の樹木がザワザワとさわく。木の裂ける音や木の根が切れる音がする。
- ③ 地鳴りや山鳴りがする。
- ④ わき水がふえる。
- ⑤ 地面にひび割れや段差ができる

ここにあげたのは前兆現象の一例です。このほかにも「いつもと何か違う、変だ」と感じたら、役場や近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。

土砂災害警戒区域の看板

近所にこういう看板はないですか？

がけ崩れ、土石流、地すべりの危険が大きい場所を示しています。これらの場所は特に注意しましょう。

